

羽幌町教育大綱

平成 27 年 10 月

北海道羽幌町

羽幌町教育大綱の策定に当たって

【はじめに】

この大綱は、平成 27 年 4 月 1 日に改正施行されました地方教育行政の組織及び運営に関する法律（地方教育行政法）第 1 条の 3 に規定するもので、本町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策とするものであります。

本町においては、同法に基づく総合教育会議を設置し、大綱の策定について協議してまいりましたが、町の最上位計画であります「第 6 次羽幌町総合振興計画」を勘案するものとして、同計画で掲げる基本目標のうち教育に関するものを大綱の目標としております。

今後におきましても、学校教育や社会教育のさらなる充実を図り、福祉、地域振興などの一般行政と密接に連動させながら、教育行政の総合的な推進を図ります。

【期間】

平成 27 年 10 月 1 日から、羽幌町総合振興計画の目標年次であります平成 33 年度（2021 年）までとします。

《基本目標》

「誰もが居場所と生きがいを持って暮らせるまち」

《施策大綱》

(1) 豊かな心を育む教育を推進し、教育環境の整備・充実を図ります。

学校教育では、将来を担う児童の健やかな成長を図るべく、小学校の改築など校舎環境の整備を進めるとともに、学校図書・情報教育機器等の充実、安全・安心な給食の提供など教育環境の充実に努めます。

また、高校教育では、豊かな人間性を持った生徒の育成のため、特色ある教育の取り組みへの支援を進めます。

(2) 誰もが生きがいを持って暮らせるよう、生涯学習等の学習機会を充実します

本町では、町民の豊かな心の育成と誰もが生きがいをもって暮らせる地域を目指すため、体験学習の機会の提供など子ども達が健やかに育てる環境の充実や、魅力的な成人講座の開催など成人・高齢者教育の充実により学習できる環境をつくり、高度化・多様化する町民のニーズを的確に把握し、生涯学習を推進します。

読書活動では、近年の情報メディアの急激な発達に伴う「読書離れ」に対応するため、図書室の利便性の向上を図るとともに、地域に根差した図書サービスを展開します。

(3) 地域との交流を積極的に促進します

本町では、人と人との関わりにより、やりがいを持てる魅力ある元気なまちづくりを生み出しており、長年にわたる友好町村及び姉妹都市との交流は教育文化をはじめ、多方面に及んでいます。今後も更なる交流事業を展開し、これまでの「あゆみ」を次世代に引き継ぎ、まちづくりの大きな力となる多種多様なコミュニティ活動の支援を行っていきます。

(4) 地域の特色ある芸術・文化の振興を図ります

本町では、様々な文化団体やサークル活動による創作や発表活動が展開されており、魅力ある元気なまちづくりのための大きな力となっています。これらの文化、芸術活動の充実と普及に努めるとともに、伝統文化、郷土芸能を保存するため、活動の支援と後継者育成の支援を行います。また、郷土資料館の文化財を充実し、町民の財産を大切に保存するとともに、ふるさとを誇りに思い、その文化や歴史、伝統などを伝承するほか、他の地域にPRします。

(5) 生涯スポーツの普及・促進を図ります

本町では、幅広い年齢層の町民が健康な生活を送れるよう健康維持と体力づくりを推進するため、各種スポーツ施設の長寿命化や維持経費の縮減を考慮した計画的な整備に努め、各種スポーツ団体、少年団の活動の支援や、地域のスポーツ指導者の育成や活用を行います。

(6) 国際交流を支援します

国際交流では、地域を担う視野の広い人材の育成を進めるため、外国語指導助手（ALT）を通じて、学校教育や地域活動などの地域レベルでの外国文化の認識・理解の向上を図るとともに、諸外国との国際交流事業の支援を図り、多文化共生のまちづくりを進めます。

《基本計画》

(1) 豊かな心を育む教育を推進し、教育環境の整備・充実を図ります

① 幼児教育の充実

《 現況と課題 》

町内私立幼稚園は、それぞれの特色を活かした教育活動を推進しています。就学前の児童は、この時期に学校教育の基礎を学んでいきます。地域が一体となって、学習できる環境づくりが望まれています。

《 基本方針 》

- 1 幼稚園の特色を活かした教育活動を支援します。
- 2 就学前児童、未就学園児親子に演劇等の鑑賞機会を提供し、子育てや家庭教育の向上を推進します。

《 主な施策 》

- 1 制度に基づく就園費の支援を継続します。
- 2 外国語指導助手（ALT）の派遣による教育活動を支援します。
- 3 就学前児童、未就学園児親子を対象に演劇や音楽会等の公演を実施します。

② 小中学校教育の充実

《 現況と課題 》

本町には市街地区に小学校と中学校が各1校あり、離島地区の天売・焼尻に小中学校の併置校が各1校ありますが、年々過疎化や少子化により児童・生徒が減少しています。

新しい学習指導要領は、子ども達の現状を踏まえ、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視しています。「生きる力」を育むためには、学校だけではなく、家庭や地域全体で子ども達の教育に取り組むことが大切です。また、教育環境の充実のため、各学校施設の計画的な施設整備を図る必要があります。

《 基本方針 》

- 1 教育効果を高めるための条件整備を推進します。
- 2 施設整備も含め、児童・生徒が学習しやすい教育環境の整備を推進します。

《 主な施策 》

- 1 新しい学習指導要領の実施に向けた取組・支援を充実します。
- 2 学校図書、義務教材及び情報教育機器等の充実に努めます。
- 3 羽幌小学校校舎改築や各学校施設及び教職員住宅の計画的な整備を行います。
- 4 安心安全な学校給食を提供するための給食体制をつくります。

③ 高等教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

天売高校は定時制高校として、水産資源を活用した製造実習や地域環境をテーマとした研究など地域に根ざした教育を実践しており、生徒数は減少していますが、きめ細やかな教育や地域と連携した特色ある教育を推進しています。

羽幌高校は、生徒の多様な進路に対応した教育課程を編成し、地域の期待に応える学校づくりを推進しています。今後も魅力ある学校づくりに対し、クラブ活動の支援など、より効果的な手法を検証し、地元高校への志向が高まる体制づくりの必要があります。

◀ 基本方針 ▶

- 1 天売高校の地域に密着した特色のある教育を推進します。
- 2 羽幌高校の進める魅力ある学校づくりに対しての支援を行います。

◀ 主な施策 ▶

- 1 天売高校の地域と一体となった学習を展開し、水産加工実習や調査研究を実践、特色ある教育を進めます。
- 2 羽幌高校の学校づくりの支援と教育費負担軽減のための支援を継続して行います。

④ 特別支援教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

総合的な支援を提供するため、学校や福祉などの関係機関が一体となった支援体制の強化や教育環境づくりが求められます。

◀ 基本方針 ▶

- 1 一人ひとりに応じた適切な指導及び必要な支援を行います。

◀ 主な施策 ▶

- 1 特別支援教育の充実を図ります。
- 2 特別支援教育連携協議会による総合的な支援体制を強化します。

(2) 誰もが生きがいを持って暮らせるよう、生涯学習等の学習機会を充実します

① 社会教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

急激な社会環境の変化の中で、心の豊かさや生きがいを求めて、自らのライフスタイルにあった様々な学習機会が必要とされており、お互いに協力して個性を伸ばし、生涯にわたり共に学び合い、心豊かな教育環境づくりが重要であります。

様々な体験を通して生きる力を身に付け、町民一人ひとりが自ら地域社会の構成員としての自覚を持ち、「まちづくり」に参加している意識を高めるような事業展開の必要があります。

◀ 基本方針 ▶

- 1 町民の要望、地域の課題に対応した各種講座等を実施します。
- 2 自由な発想による様々な社会教育講座を充実します。
- 3 自主的な活動を支援するため、各種活動を指導する人材を育てるとともに、地域の中からの人材発掘に努めます。
- 4 社会教育を推進するための施設整備を進めていきます。

◀ 主な施策 ▶

- 1 魅力的な社会教育講座や体験学習の機会を提供します。
- 2 公共施設を活用した自主的な事業を積極的に支援し、協働による事業を展開します。
- 3 学習を推進する専門職員、指導者の育成や人材を発掘します。
- 4 社会教育関連施設の長寿命化やライフサイクルコスト削減を考慮した計画的整備を実施します。

② 少年教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

近年、核家族化や少子化が進む中で、子ども達の耐える力や自己抑制力、他人を思いやる心が欠けているなど、家庭におけるしつけの在り方が大きな問題となっています。

少年期は、心身共に成長の激しい時期で、体力や運動能力の伸長、精神的な発育が著しい年代です。また、自主性、社会性を身に付ける大切な時期にあります。このため、遊びや社会体験活動に参加し、イベントや祭りを通して少年同士、または大人と交流ができる環境づくりが必要となっています。

◀ 基本方針 ▶

- 1 学校と家庭・地域が手を結び、少年の活動や交流の場を提供します。
- 2 地域が子ども達を守り育てる体制を構築します。

◀ 主な施策 ▶

- 1 家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育に関する学習機会の充実を図ります。
- 2 学校・家庭・地域・団体のネットワークをつくり、活動を活性化させていきます。
- 3 文化活動・スポーツ活動を通して、豊かな情操と善悪の判断、社会生活上のルールなどを学習する、子ども向け体験学習の機会の充実を図ります。
- 4 子育て支援体制の充実を図るため、地域ぐるみでの支援体制の充実や、読書ボランティア、子育て支援ボランティアとの連携を深めるとともに、若い親の学習機会の充実を図ります。
- 5 子ども達に悪影響、危害を及ぼすような情報や社会環境の改善に努めます。

③ 成人教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

情報通信技術の著しい発達が生じたIT革命をもたらす、人々の価値観の多様化とも相まって、学習ニーズの多様化、高度化、さらには専門化の傾向も現れてきています。そうした中で、それぞれのライフサイクルにあった生活課題等を町民全体の課題として取り組む意欲を高め、共に考え、共に学びあえる環境づくりが重要であります。

このため、町民の学習意欲を喚起し、多種多様な学習ニーズに応じた学習や交流機会の提供、指導者の育成が求められています。

◀ 基本方針 ▶

- 1 学習意欲を高める学習環境の整備・充実に努めます。
- 2 多様で高度な学習ニーズなどに対応するため、高等教育機関等と連携し、「成人講座」事業などの一層の充実に努めます。

◀ 主な施策 ▶

- 1 技能、芸、趣味、教養コースを中心とした幅広い成人講座を開催し、町民へ学習機会を提供します。
- 2 IT技能の向上を支援する体制づくりや講習会を積極的に開催します。

④ 高齢者教育の充実

◀ 現況と課題 ▶

時代は急速に高齢社会へと移行し、高齢者にとっては第2の人生をいかに豊かに生きるべきかが大きな感心となっています。

健やかで安らかな人生を送りたいと願うのは誰もが思うことですが、人生に潤いと生きがいを求めるため、自主性をもって考える学習機会の提供と高齢者の豊かな経験や知識を生かせるような場が求められています。また、自ら見出した「生きがい」を継続、発展していくことが大切となります。

◀ 基本方針 ▶

- 1 高齢者教育の更なる充実に努めるとともに、関係団体との連携や他市町村の高齢者大学等との交流を深めます。
- 2 高齢者教育のテーマである「生きがいを求めて」、自主性を大切にし、その活動を支援します。

◀ 主な施策 ▶

- 1 「いちい大学」のカリキュラムの充実に努めるとともに、老人クラブ等の関係団体とも連携し、学生が喜びをもって学習や交流のできる大学づくりや管内他大学との交流を進めていきます。
- 2 高齢者と子ども達との交流を通して、高齢者の知識や「はぼろ」の生活・文化を伝えていきます。
- 3 誰でも参加できる多様な学習機会を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとする社会活動に主体的、積極的に参加する環境づくりを推進します。

⑤ 読書活動の充実

◀ 現況と課題 ▶

近年、情報メディアの急激な発展により、読書に関する環境は大きく変化しており、現代人の「読書離れ」が危惧されています。

現状の施設は、老朽化が進み、開架図書や閲覧スペースが狭く、利用者用エレベーターが無いなど、利用者の活用という観点からは大変利用しづらい施設であり、図書室の在り方について、根本的な見直しが必要となっています。

今後は、図書室の利便性の向上を図るとともに、地域に根差した身近で利用しやすい図書サービスの展開が求められています。

◀ 基本方針 ▶

- 1 読書に興味を持ち、ふれあう機会を提供します。
- 2 図書資料等の充実及び図書室の整備拡充を行います。
- 3 各学校との連携を図り、合理的な運営を目指します。

◀ 主な施策 ▶

- 1 読書フェスティバルや読書週間を利用した事業展開を図ります。
- 2 子育て支援と共有した「ブックスタート事業」を継続して実施します。
- 3 図書室の運営管理、図書資料等の充実を図ります。
- 4 町内各学校と連携した図書システムの整備・充実に努めます。

(3) 地域との交流を積極的に促進します

① コミュニティ活動の充実

《 現況と課題 》

地域に根差した人と人との関わりにより地域社会が作り出され、やりがいを持てる魅力ある元気なまちづくりを生み出しています。

また、長年にわたっている友好町村及び姉妹都市との交流は教育文化をはじめ、多方面に及んでいます。今後も更なる交流事業を展開し、これまでの「あゆみ」を次世代に引き継いでいく必要があります。

今後もコミュニティ活動の活性化が、まちづくりの大きな力となることから、多種多様な支援をしていく必要があります。

《 基本方針 》

- 1 地域住民、団体等によるまちづくり活動やコミュニティ活動を支援します。
- 2 地域との交流から生まれるまちづくりに対する原動力を生み出します。

《 主な施策 》

- 1 賑わいと魅力あるまちづくりを目的とした活動を行う町内会組織、団体等の支援を推進します。
- 2 コミュニティづくりの力となるボランティア団体等の活動を支援していきます。
- 3 コミュニティ拠点となる場の提供に努めます。
- 4 産業、学校、地域などの枠を飛び越えた交流ネットワークを作り、新しいまちづくりを考えていきます。
- 5 友好町村「富山県南砺市たいら地域」及び姉妹都市「石川県内灘町」との多方面にわたる交流を実施していきます。

(4) 地域の特色ある芸術・文化の振興を図ります。

① 文化の振興

《 現況と課題 》

文化団体やサークルによる創作や発表活動、町民に舞台芸術や絵画などの鑑賞機会を提供し、文化に対する関心を深めています。しかし、活動している町民の年齢が比較的高いため、後世にその良さ、素晴らしさを伝えなくてはなりません。

本町の素晴らしい技術を持ったたくさんの町民から学び、受け継いでいく必要があります。また、本町には郷土資料館が羽幌と焼尻にあり、貴重な歴史を紹介しています。今後も町の天然記念物、文化財などの財産を大切に保存し、文化や歴史を伝承していくことが求められます。

《 基本方針 》

- 1 文化、芸術活動の充実と普及に努めます。
- 2 伝統文化、郷土芸能を保存するため、活動の支援と後継者を育成します。
- 3 郷土資料館の内容を充実させていきます。
- 4 本町の文化を地方に発信し、郷土の素晴らしさの理解を求めます。

《 主な施策 》

- 1 団体や町民が文化を通じた交流を支援し、活動意欲を高めていきます。
- 2 芸術文化に触れ合う機会を提供して、郷土芸能や文化に対する理解を深めます。
- 3 町民に文化財、郷土芸能等を活用した学習機会を提供するとともに、天然記念物・文化財の保存に努めます。
- 4 本町の歴史を後世に保存するため、郷土資料館の展示内容を充実します。
- 5 ふるさとが素晴らしいまちであることを誇りに思い、その文化や歴史、伝統等を他の地域にPRします。

(5) 生涯スポーツの普及・促進を図ります

① 生涯スポーツ活動の推進

《 現況と課題 》

本町では総合体育館、町民スキー場、パークゴルフ場等を整備し、今後は老朽化した箇所の整備はもとより、利用者の要望を的確にとらえ、維持管理していくことが重要となってきます。

また、指定管理者制度を導入した総合体育館の運営、各種スポーツ事業の充実させ、町民が健康な生活を送るため、気軽にスポーツ、レクリエーションを楽しめるように、指導者の育成を図る必要があります。

地域活性化を図るため、各種大会や合宿を誘致することによって町民がスポーツに接する機会を増やすとともに、受入体制の強化、条件整備が急務となってきます。

《 基本方針 》

- 1 町民の健康維持と体力づくりに努めます。
- 2 スポーツやレクリエーション活動に誰でも参加できるよう情報の提供と大会や講習会等を行います。
- 3 スポーツ愛好者やスポーツ少年団の活動を支援します。
- 4 スポーツ指導者を育成していきます。
- 5 運動機能の向上を目的に、コーディネーショントレーニングの普及活動を推進します。
- 6 近年のスポーツを取り巻く状況の変化や町民ニーズを考慮したスポーツ施設の整備に努めます。

《 主な施策 》

- 1 スポーツ専門員により、一人ひとりに適した運動や健康管理法を教えていきます。
- 2 誰もが気軽にスポーツを親しめるような機会をつくり、楽しさや遊びを取り入れた新しいスポーツを普及します。
- 3 各種スポーツ団体、少年団の活動を支援し、スポーツ愛好者の拡大とスポーツの環境づくりに努めます。
- 4 地域のスポーツ指導者を発掘し、その育成や活用を行います。
- 5 幼児から高齢者までを対象に、コーディネーション運動を取り入れた講習会等を実施します。
- 6 スポーツ施設の長寿命化やライフサイクルコスト削減を考慮した計画的な整備と学校体育施設の開放を推進します。

(6) 国際交流を推進します

① 国際化の推進

◀ 現況と課題 ▶

本町では、長年にわたってのボーイ・ガールスカウトや羽幌高校の国際交流活動により、若い世代を中心に国際感覚が浸透されています。

今後もさらに町民の積極的な国際交流を支援するとともに、多様な異文化を理解する国際感覚や幅広い視野を身に付けた人材の育成、国際交流の充実に向けて、町民が主体となった推進体制を強化し、まちづくりに生かしていくことが求められます。

◀ 基本方針 ▶

- 1 町民が国際文化とふれあう機会を支援します。
- 2 国際社会に対する理解を深める学習活動を推進します。

◀ 主な施策 ▶

- 1 国際的な視野を広める諸外国との交流や、国際社会に対応できる豊かな人材育成を支援します。
- 2 外国語指導助手（ALT）などを通じて、外国の歴史や文化などの理解を深める学習活動を推進します。